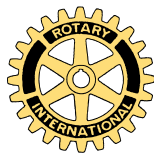


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2022～2023年度 国際ロータリー ジェニファー E. ジョーンズ 会長テーマ

IMAGINE ROTARY イマジン ロータリー

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 小川 耕 示
幹事 丹 羽 克 誌
会報委員長 石 川 友 美

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3165回例会プログラム

[当年度 = 4 回目；当月 = 1 週目]

2022年（令和4年）8月1日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:00 〈食 事〉
12:28 1. チャイム
12:30 2. 点 鐘……………〈会 長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……………奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 会長挨拶並びに会長報告
8. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(8/8) ……休会(定款第7条第1節(d))
(8/15) ……休会(定款第7条第1節(d))
(8/22) ……
クラブフォーラム(会員増強委員会)
講師 クラブ会員増強委員長
加藤 正則 会員

- 13:00 14. 本日のプログラム
卓話 「神谷傳兵衛(没後100年)と
刈谷の発展史」
講師 元刈谷市副市長 川口 孝嗣 様
(紹介者 鈴木文三郎 会員)

15. 謝 辞
16. 点 鐘……………〈会 長〉
17. 閉会宣言
13:30 18. 散 会

ゲ ス ト



傳兵衛クラブ刈谷 代表 村井 弘二 様

出 席

会員総数 100名 出席免除 25名
出席義務者+免除者の内例会出席者 90名
欠 席 12名 出席率 86.67%
前々回(7/11)の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 7月15日(金)刈谷市立刈谷東中学校にて、青少年奉仕事業・地区補助金事業の様子をKATCHさんに取り上げて頂きました。ここでその映像を流します。
- 7月27日(木)刈谷市役所にて暴力追放刈谷市民会議に参加してまいりました。
- 7月30日(土)、7月31日(日)に開催されました、「万燈祭」に参加してまいりました。
- 国際ロータリーよりマルチプル・ポールハリス・フェローの認証バッジ4回目加藤真治会員・吉原孝彦会員、2回目角谷広高会員に届いております。
ポールハリス・フェローの感謝状と認証バッジが池田直樹会員に届いております。
バッジをお渡し致しますので、加藤真治会員、池田直樹会員前にお進みください。

マルチプル・ポールハリス・フェロー授与



加藤 真治 会員



池田 直樹 会員

幹事報告

1) 本日例会終了後に特別会議室にて第2回理事会を開催致します。関係の会員はご出席をお願い致します。

会長あいさつ

小川 耕示



7月のプログラムはクラブ協議会が続いていましたが、今からは卓話、クラブフォーラムがスタートします。8月からは毎月、特別月間としてテーマが定められていて、8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。

会員増強では「新会員の勧誘」「現会員の維持」「新クラブの結成」の3つの要素について取り組まれています。世界のロータリークラブの会員数は、私が入会した20年前から120万人前後で推移していますが、日本の会員については12万人から9万人を切り、4分の3になってしまいました。日本のロータリアンは8割が50歳以上なので少子高齢化による人口減の影響をここまで受けるとは考えられません。ひとクラブあたりの平均会員数も50人から40人に減ってしまいクラブ運営においては大きな問題となっています。そこで会員の増強、退会防止はロータリーにとって喫緊の課題となっています。

また、新しいクラブを簡単に作ることができるように従来型のロータリークラブに加えて、設立に20人の会員が必要だったものを8人とする「衛星クラブ」、オンラ

インで例会を行うことのできる「Eクラブ」、自分のクラブ以外の例会に参加する事で出席とする「パスポートクラブ」などが新たに作られました。会員の条件を緩和したり、クラブを簡単に設立することができるようにしたり、例会に出席しやすくしたりしているのですが、いまだに効果が現れる状況にはなっていないようです。

幸い、私たちのクラブでは、会員数の減少という問題には直面していませんが、より多くの人が入会したいと思うようなクラブ、現会員にはずっと会員でいたいと思っただけのクラブにすることが肝心ではないでしょうか。

お祝い

8月の会員の誕生日…加藤英二、今村順、市川裕大、田中正之、鈴木文三郎、松浦修三会員

配偶者の誕生日…小林久美子（祥浩）、室殿陽子（豊）、都築八月（浩介）、神谷美保（強）、池田理恵（直樹）、近藤留美子（洋一）、丹羽朋恵（克誌）、寺田晃子（博正）様

8月度結婚記念日…關淳之、土屋和哉会員

8月度入会記念日…室殿豊、内藤昇、田中正之、菊地康英、南康、川口健二、丹羽基実会員

クラブフォーラム

卓話「神谷傳兵衛(没後100年)と刈谷の発展史」

講師 元刈谷市副市長 川口 孝嗣 様



皆さんは「神谷傳兵衛さん」ってご存じですか？聞いたこともないかもしれませんね。傳兵衛さんと刈谷発展の歴史について関りをご紹介します。

神谷傳兵衛は、江戸時代末期に三河一色（現西尾市）の生まれです。幼い頃から苦勞を重ね17歳で横浜へ修行、葡萄酒と出会い、東京浅草に出て一杯飲み屋「みかはや」を開業、電気ブランで一躍有名になった「神谷バー」を開業します。

そして明治36年に茨城県牛久で、本格的葡萄酒の醸造所「シャトーカミヤ」を創設します。現在もこの明治建築の建物は日本遺産登録され「牛久シャトー」として営業しています。渋沢栄一に匹敵する実業家となり、刈谷では名鉄三河線、創設は三河鉄道として、刈谷の先人たちが寺横町「正覚寺」で設立総会をします。神谷傳兵衛は多額の出資をしますが、三河鉄道は経営困窮、傳兵衛は、救世主として社長になり大変な努力をします。三河鉄道と東海道線が交わる刈谷駅に近接して「東洋耐火煉瓦工場」を創り、鉄道と産業の生産方式を始めます。（現在のアピタの位置）この工場を任せられたのが刈谷の大野一造。一造の息子は後に「トヨタ生産方式」を考案した大野耐一です。この煉瓦工場が出来たことから、刈谷は豊田紡織試験工場、豊田自動織機製作所、そして自動

車産業が起こり、トヨタ7社が次々と刈谷に揃いました。今の刈谷の発展は、いかに刈谷の先人が、知恵と努力を重ねたか、そこに三河の発展のために神谷傳兵衛がどれほど精力を尽くしたか。これら刈谷の発展に尽くされた方々へのリスペクト「尊敬、感謝、関心」を伝承しようと、2年前「傳兵衛クラブ刈谷」を立ち上げました。本年「神谷傳兵衛没後100年」にあたり「かりや夢ファンド」事業の採択を受けました。

9月4日に、刈谷市中央図書館で「田中ふみ枝先生の語り部公演」、9月18日に公開講座「傳兵衛さんと刈谷の発展史」を開催、展示会は9月4日から25日まで開催いたします。「刈谷を理解し、刈谷を愛し、刈谷の為に働いて貰いたい。刈谷の発展の為に努力せしめよ」(刈谷藩の最後の家老 大野定の言葉)

